

問1 豊臣秀吉が、それまで容認していたキリスト教に対して宣教師の追放を命じるに至った、当時の具体的な理由として当てはまるものはどれですか。（2026年 神奈川県公立入試 類似）

- キリスト教の教えが神の前での平等を説くものであり、秀吉が築こうとした身分秩序や支配体制を脅かす恐れがあったため。
- キリスト教が仏教の一派と結びつき、比叡山延暦寺などの寺社勢力を背景に秀吉の政治に武力で干渉し始めたため。
- 長崎がイエズス会に寄進されるなど、日本の領土の一部が実質的に外国勢力の支配下に入ることに強い危機感を持ったため。
- 国内のキリシタン大名たちが団結し、明（当時の中国）の皇帝と結んで秀吉を打倒しようとする密約が発覚したため。

問2 安土桃山時代における文化のあり方について、千利休が重んじた「わび茶」の精神やその背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2017年 愛知県公立入試 類似）

- 金銀をふんだんに使い、城郭の障壁画に見られるような豪華絢爛さを極める精神
- 華やかさを抑え、質素で静かなたたずまいの中に深い美しさを見出そうとする精神
- 形にとらわれず、風景や庶民の日常生活をありのままに描こうとする精神
- 幽玄な美を追求し、面や独特の所作を用いて物語を演じる精神

問3 16世紀半ばから始まった、主にポルトガル人やスペイン人を相手に行われた貿易を何と呼びますか。（2026年 岐阜県公立入試 類似）

- 南蛮貿易
- 日宋貿易
- 日明貿易
- オランダ貿易

問4 長篠の戦いにおいて、織田信長がとった戦術とその歴史的背景に関する説明として、最も適切なものを選びなさい。（2018年 愛知県公立入試 類似）

- 個人の武勇を重視し、熟練した武士による一騎打ちを中心に据えて武田軍の隙を突いた。
- 身分の低い足軽を組織して鉄砲隊を編成し、集団による組織的な射撃を行うことで騎馬隊に対抗した。
- キリスト教の宣教師から譲り受けた最新の大型大砲を城郭に配置し、遠距離からの攻撃のみで勝利した。
- 武田軍が得意としていた鉄砲の技術を事前に模倣し、それまで主流だった騎馬戦術を放棄して勝利した。

問5 1549年にフランシスコ・ザビエルが日本の鹿児島に上陸した16世紀は、ヨーロッパ諸国が海外へ進出した大航海時代にあたる。この時代に、スペインの船団を率いて世界一周を目指し、フィリピンで命を落としたものの、その後の歴史に名を刻んだ人物は誰か。（2016年 長崎県公立入試 類似）

- マゼラン
- マルコ・ポーロ
- 始皇帝
- ジョージ・ワシントン

問6 織田信長が天下統一を有利に進めるために行った経済政策について、その具体的な内容と目的の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2022年 岡山県公立入試 類似）

- 関所を廃止して物資の流通をスムーズにし、楽市・楽座によって城下町を活性化させることで、軍事力や経済力を高めようとした。
- 株仲間の結成を促して商人の特権を保護し、その見返りとして運上金や冥加金を取り立て、幕府の財政を立て直そうとした。
- 全国の土地の広さや質を調査し、石高によって税を徴収する仕組みを整え、武士と農民の身分をはっきりと分けようとした。
- 地方に守護や地頭を配置して土地管理の権限を与え、荘園の支配権を握ることで、朝廷や貴族に対抗する力を得ようとした。

問7 南アメリカ大陸の統計資料において、周辺の国々がスペイン語を公用語としている中で、広大な面積を持つブラジルのみがポルトガル語を公用語としている理由として、最も適切なものはどれか。（2023年 神奈川県公立入試 類似）

- 大航海時代に、ポルトガルがこの地域を植民地として支配したから。
- 18世紀にイギリスで起こった産業革命の影響で、ポルトガル語が共通語として普及したから。
- 第二次世界大戦後に、ブラジルがポルトガルの経済支援を受けて独立を果たしたから。
- 古代から南アメリカ大陸全域において、ポルトガル語が原住民の共通言語であったから。

問8 1543年、ポルトガル人を乗せた船が九州の南方に位置する島に漂着したことで、日本に鉄砲が伝えられました。このとき、鉄砲が最初に伝えられた場所はどこですか。最も適切な地名を選びなさい。（2019年 熊本県公立入試 類似）

- 種子島
- 平戸
- 堺
- 博多

問9 16世紀の日本で行われた対外貿易の様子を描いた屏風絵には、屋根に十字架を掲げた教会のような建物や、東南アジアから連れてこられた虎、ヨーロッパ風の服装をした商人たちが描かれています。このような、ポルトガルやスペインの商人と行われた貿易を何と呼びますか。（2020年 神奈川県公立入試 類似）

- 南蛮貿易
- 日明貿易
- 日宋貿易
- 勘合貿易

答え合わせ・解説

問1	答え 3 長崎がイエズス会に寄進されるなど、日本の領土の一部が実質的に外国勢力の支配下に入ることに對して強い危機感を持ったため。	秀吉は九州平定の際、大村純忠が長崎をイエズス会に寄進していたことや、日本人が奴隸として海外に売られている事実を知り、キリスト教の布教が単なる宗教活動にとどまらず、外国勢力による植民地化や領土侵略につながる危険性を察知しました。これが、それまでの融和的な態度を一変させ、宣教師の追放を命じる大きな動機となりました。選択肢にある「平等の教え」への警戒も広義の理由に含まれますが、追放令を出す直接の契機となったのは領土や主権に関わるこうした安全保障上の問題でした。
問2	答え 2 華やかさを抑え、質素で静かなたたずまいの中に深い美しさを見出そうとする精神	桃山文化は、壮大な城郭や豪華な金碧障壁画などに代表される一方で、千利休によって確立された「わび茶」は、余計な飾りを削ぎ落とした質素な美しさを追求しました。これは茶の湯の作法を単なる娯楽ではなく、精神的な修行の域まで高めたものです。金銀の装飾は桃山文化の別の側面（権威の象徴）であり、風景や日常の描写は江戸時代の浮世絵、幽玄の美は室町時代の能楽の特徴を指します。
問3	答え 1 南蛮貿易	この貿易は、当時「南蛮人」と呼ばれたポルトガル人やスペイン人が、東南アジアの拠点を經由して日本に来航したことで始まりました。キリスト教の布教を伴うという、それまでのアジア近隣諸国との貿易にはなかった大きな特徴を持っています。
問4	答え 2 身分の低い足輕を組織して鉄砲隊を編成し、集団による組織的な射撃を行うことで騎馬隊に対抗した。	織田信長は、それまでの「武士個人の技量」に頼る戦い方から、訓練された「足輕による集団戦」へと戦術を転換させました。特に長篠の戦いでは、射撃までに時間がかかるという鉄砲の弱点を補うため、多数の鉄砲隊を組織的に配置して連続的な射撃を可能にしたといわれています。この勝利は、兵農分離や兵力の組織化が進む近世的な軍制への移行を示す重要な事例です。
問5	答え 1 マゼラン	マゼランはポルトガル出身の航海士だが、スペイン王の支援を受けて西回り航路でのアジア進出を目指した。彼が率いた船団は、大西洋から南米を回り、太平洋を横断してアジアへ到達した。この航海は16世紀初頭に行われ、その後のヨーロッパ諸国によるアジア進出やキリスト教の布教活動、さらにはザビエルの来日といった歴史的背景とも深く結びついている。
問6	答え 1 関所を廃止して物資の流通をスムーズにし、楽市・楽座によって城下町を活性化させることで、軍事力や経済力を高めようとした。	織田信長は、領地内に数多く存在した関所を廃止することで人や物の動きを自由にしました。これと同時に「楽市・楽座」を行うことで、古い特権を持つ「座」の力を抑え、経済を活性化させました。これらの政策は、商人の支持を得るだけでなく、城下町を兵站（物資の補給）の拠点として機能させ、天下統一を推し進める原動力となりました。
問7	答え 1 大航海時代に、ポルトガルがこの地域を植民地として支配したから。	大航海時代、ヨーロッパ諸国はキリスト教の布教や香辛料の貿易ルート確保を目指して海外進出を強めました。南アメリカ大陸においては、トルデシリャス条約などの取り決めや探検の結果、大陸の東側にあるブラジルがポルトガルの領土となり、それ以外の地域の多くがスペインの領土となりました。この植民地支配の歴史が、現在の言語分布に直接的な影響を与えています。
問8	答え 1 種子島	1543年に九州の南方にある種子島へポルトガル人を乗せた船が漂着した際、当時の島主が鉄砲を買い取ったことで日本にその技術がもたらされました。選択肢にある平戸は江戸時代初期の対外貿易港、堺や博多は中世から栄えた自由都市であり、鉄砲の生産地としても知られるようになりますが、最初に伝来した場所は種子島です。
問9	答え 1 南蛮貿易	16世紀半ばにポルトガル人が種子島に漂着し、鉄砲を伝えたことをきっかけに始まった貿易です。ポルトガル人やスペインの商人は「南蛮人」と呼ばれ、彼らとの交流を通じて鉄砲や火薬、生糸などが輸入されました。この貿易は、イエズス会などの宣教師によるキリスト教の布教と密接に結びついていたことが大きな特徴です。